



平成 23 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 日本海洋掘削株式会社
代表者名 代表取締役社長 村田 稔
(コード番号: 1606 東証第一部)
問合せ先 経営企画室担当室長 谷内正彦
(TEL. 03-5847-5862)

第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成 23 年 8 月 4 日に公表しました平成 24 年 3 月期の第 2 四半期連結累計期間(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1、平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	16,031	3,344	3,535	2,483	137.95
実績値 (B)	16,923	4,563	3,936	2,606	144.83
増減額 (B-A)	891	1,218	401	123	—
増減率 (%)	5.6	36.4	11.4	5.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期累計 実績 (平成 22 年 3 月期)	14,253	3,316	4,432	3,504	194.72

2、差異が生じた理由

当第 2 四半期累計期間において、「HAKURYU-5」の稼働日数が増加したこと、各リグ収入実績が、掛け目を設定した業績見通しを上回ったこと等の理由により、売上高は前回予想を 5.6%上回る 16,923 百万円となりました。

営業利益は、売上高の増加に加え、物品費、修繕費等売上原価が予想比約 300 百万円減少したことから、前回予想を 36.4%上回る 4,563 百万円となりました。

経常利益は、持分法投資利益が予想を下回ったこと、円高による為替差損を計上したことにより、前回予想を 11.4%上回る 3,936 百万円となりました。

四半期純利益は、法人税等が約 300 百万円増加したことにより、前回予想を 5.0%上回る 2,606 百万円となりました。

なお、通期の業績予想につきましては、平成 23 年 8 月 4 日に公表した業績予想を変更しておりません。

以上